

がんばる東大阪の企業

三洋商事(株)



障がい者雇用を推進!
小学校のエコスクールを
毎年実施してるんやて!



地球に「ありがとう」を伝える企業

<http://www.sanyo-syoji.co.jp/>



大型トラックから積み降ろされた家電やOA機器が、その場でまたたく間に解体される。屋内の作業場では、プリント基板などがネジの一本まで手際よく分解・仕分けされてゆく。それはまるで、製造工程を巻き戻して見ている様であり、実際にその大半が、新製品のパーツとしてリサイクルされる。ひとつの作業が終わると、工具類は定められた位置に戻され、周辺はきれいに掃き清められる。産業廃棄物処理業者の事故発生率は、全産業の実に二十倍にのぼるとの事で、整理整頓が最も防止につながるという。

この会社では、熟練の工員さんやパートの女性と共にも一緒に汗を流す。彼らは、多い時期で全社員の二割にのぼり、この仕事を通じてひろく社会に関心を持ち、終業後も、さまざまな資格取得の勉強にいそむという。もうひとつの地域貢献は、小学生を対象とした「エコスクール」である。

今年度も、近隣の意岐部東・英田南・玉川の四年生を招いて、「循環型社会」に関するVTRを視聴後、工場内を見学し、携帯電話の解体実習を行った。

この取り組みは二〇〇六年から続いている。きっかけは、取材に応じてくれた総務グループチーフの水野智達さん(37)のお子さんが通う小学校の先生との交流だったとの事で、現在では、東京や奈良の同社の拠点にも波及している。

修了した児童たちから、毎回うれいおたよりが届く。「歯みがきの間は蛇口を閉め

帰り際、水野さんから、同社が製作し、幼稚園や小学校に寄贈されている環境絵本「森の住人ハッピー」をいただいた。一読して、まずは、我々大人が、差し迫った、様々な「地球環境」に対して、真剣に向き合う必要性を考えさせられた。

「森の住人ハッピー」3冊(ワット)を5名様はプレゼントします!



水野智達さん



取材/川上・三谷



佐藤鉄工さんの記事はすごく興味深かったです!時代の先をしつかり見据える社長さん、スゴイと思いました。今度から球体を見たら、じつと見つめてしまいそうです。

(小阪 西口清美さん 34歳)



「まちづくり意見交換会」の様子

昨年8月から今年の1月までに、まちづくりに興味のある人なら誰でも参加できる「まちづくり意見交換会」が、東大阪市長主催で開催されまし



村上卓也さん
東大阪市民だけでなく企業も超える参加者があ

「自分たちのまちは自分たちでつくる」

●第5回まちづくり意見交換会

- 5月19日(月)近江堂リージョンセンター
- 5月21日(水)若江岩田駅前リージョンセンター
- 5月23日(金)四条リージョンセンター
- 5月26日(月)布施駅前リージョンセンター
- 5月27日(火)日下リージョンセンター
- 5月29日(木)楠根リージョンセンター
- 5月30日(金)中鴻池リージョンセンター

※時間はいずれも19時~21時。第6回目以降は、7月、9月、11月、2月に開催予定。

東大阪市の、こうした継続を望む声も踏まえ、今年度は「まちづくり意見交換会」を回数を増やして開催。意見交換にとどまらず、更なるバージョンアップが期待されます。「自分たちのまちは自分たちでつくる」と考えておられるみなさんは是非、参加してみてください。

まちづくり意見交換会

